



自治会加入を促進し  
地域のつながりを広げるために  
知っておきたい6つのこと

---



令和5年4月(一部改訂)  
発行:川西市市長公室参画協働課  
協力:川西市自治会加入促進検討会

## 自治会役員の皆さまへ

---

地域みんなが楽しく活動に参加する。自治会の加入者が増えていく。そんな自治会づくりを理想とし、自治会の良さをもう一度見つめ直し、加入促進活動に役立ててもらうために本書を作成しました。

是非ご覧いただき、今後の取組のご参考にしていただけると幸いです。



## 目次

---

- テーマ1 知ってますか？ 川西市の自治会 . . . 1
- テーマ2 とことん語ろう 自治会のメリット . . . 4
- テーマ3 地道だけど 加入促進は訪問勧誘から . . . 7
- テーマ4 力をあわせて 加入促進をサポート！ . . . 11
- テーマ5 魅力いっぱい！ 自治会活動 . . . 13
- テーマ6 なぜだろう？ 退会防止に取り組もう . . . 15
- 番外編 みんなの取組事例 アレコレ . . . 17



# テーマ1 知っていますか？ 川西市の自治会

そもそも自治会とは・・・

地域みなさんがお互いに支え合い、住みよいまちづくりを目指すための組織です。

- 人とのつながり、お互い様の気持ちを大切に活動しています。
- 地域の環境美化、防犯・防災などの活動を行っています。
- 地域の様々な問題の解決にみんなで協力して取り組んでいます。
- これまで培ってきた地域の伝統行事、財産を次世代へ継承します。



## 自治会に加入して良かったと思うこと

- 困ったことで気軽に相談できるなど、お互いを助け合って暮らすことができる
- 防犯・防災や福祉などの活動があり、安心・安全に暮らすことができる
- 地域や行政などの情報が入手できる
- 近隣で知りあいが増える
- 気軽に地域の催しに参加できる

自治会の加入に関するアンケート(平成26年11月実施)結果より

# 加入率は年々減少

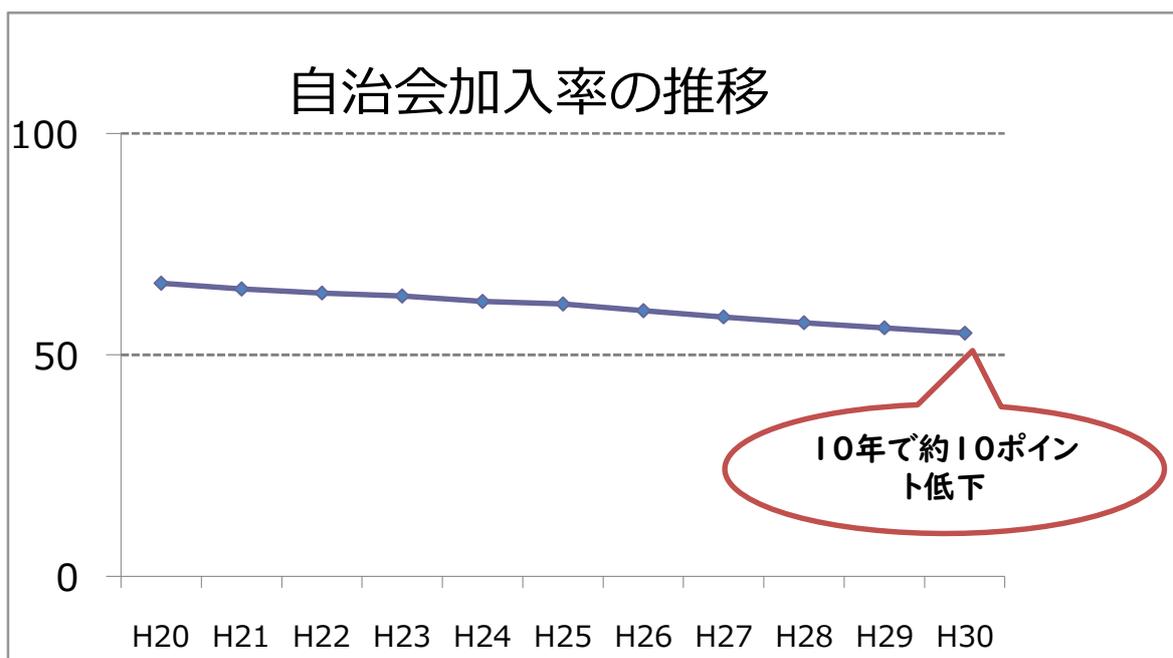
住みよいまちづくりを目ざす自治会ですが、活動を支える自治会員は年々減少し、持続的な活動が難しくなっている自治会もあります。未加入や退会の理由は、「加入しなくても困らない」「役が回ってくると困る」「高齢なので活動に参加出来ない」などが挙げられます。

地縁のつながりを大切にした活動を続けていくためには、各自治会が自治会加入促進に取り組むことが必要です。

## 平成30年4月時点の状況

自治会の数	136団体
自治会加入世帯（A）	38,265世帯
市内の全世帯※（B）	69,649世帯
自治会加入率（A÷B）	54.9%

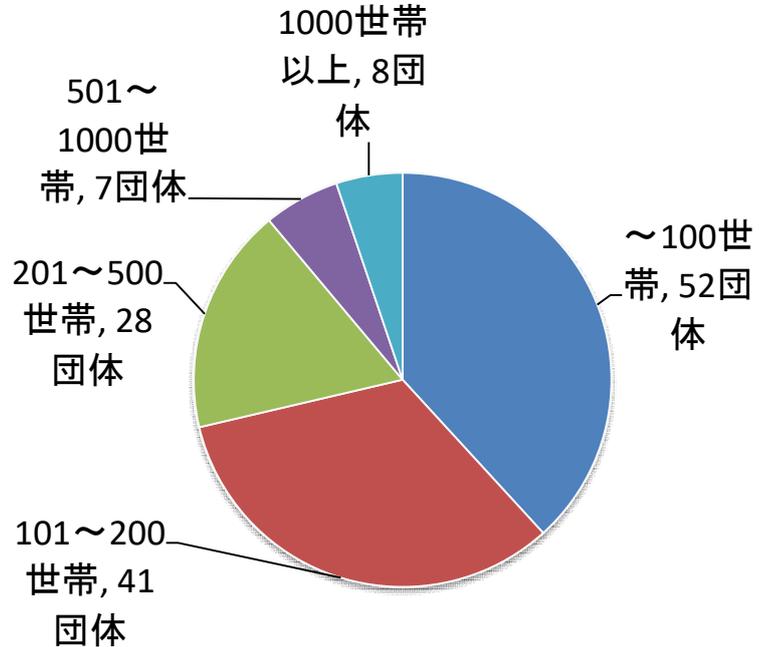
※市内の全世帯は、平成30年4月1日現在の住民基本台帳に登録された世帯



# 自治会の規模は大小さまざま

136ある自治会を規模別にみると、全体の約7割が200世帯までの比較的規模の小さな自治会です。一方、加入世帯が1000世帯を超える大規模な自治会も8団体あり、これらは、主にニュータウン開発地区の自治会です。

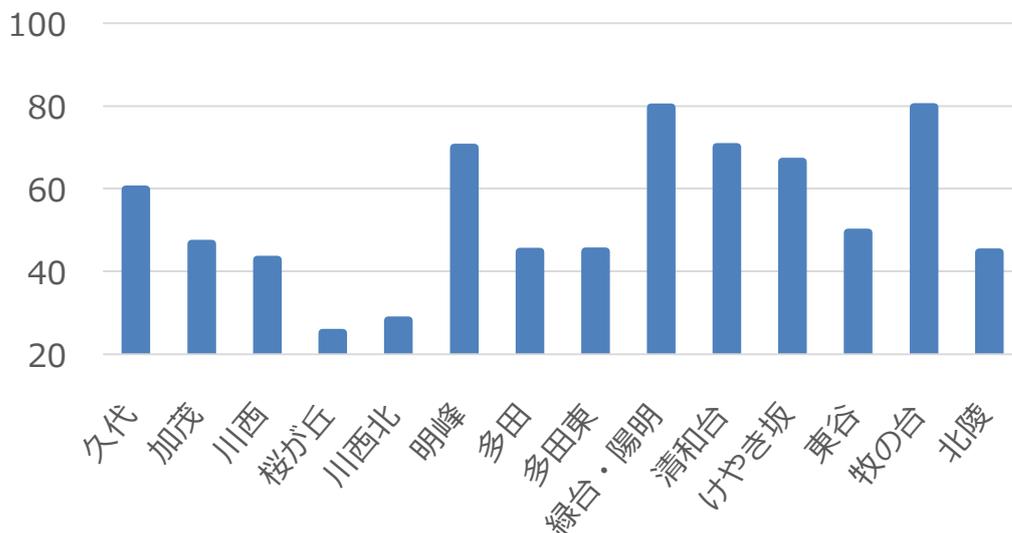
自治会別の加入率を正確に把握することは困難ですが、大規模な自治会は、戸建て住宅が多いので、加入率は70～80%台となっています。小規模な自治会の加入率は、50%に満たないところから100%に近いところまで、大きなバラツキがあると推察されます。



## 地域別の加入率にも大きな開き

概ね小学校区を単位とする地域（コミュニティの区域）別に自治会加入率をみると、約30%～80%までの大きな開きがあります。ニュータウンなど戸建て住宅の多い地域では加入率が高く、能勢口駅周辺など自治会のないマンションや賃貸住宅が多い地域では加入率が低い傾向があります。

### 地域別の自治会加入率



地域別の自治会加入率 = 地域の加入世帯総数 ÷ 小学校区の世界帯総数

## テーマ2 とことん語ろう 自治会のメリット

### 地域の人と人との“つながり”を築く

自治会では「お互いさま」の気持ちを基本に、自分たちの地域が少しでも暮らしやすくなるように活動しています。日ごろの活動を通して築かれる地域の人と人とのつながりが、自治会加入の最大のメリットです。

### 自治会活動 = 人とのつながり



夏祭り



防犯パトロール



子ども教室



餅つき



とんど焼き



陶芸体験



親子交流会



コンサート



公園の清掃



防災訓練

人とのつながりは  
目には見えないけれど  
そこに住む人に共通の財産です

# “つながり”が生み出すパワー

## 白馬村の奇跡の裏には住民同士の“つながり”が

平成26年11月22日に発生した「長野県神城断層地震」で震度5強という強い揺れに襲われた長野県白馬村では、40棟以上の家屋が全半壊しながら、住民らによる迅速な安否確認と救助活動が功を奏し、死者をゼロに抑えることができました。この白馬の奇跡の裏には、地区ごとに「区長」を頂点としたピラミッド型の住民組織が築かれており、災害時には住民の安否を区長に伝える仕組みがあらかじめできていたことを見過ごしてはいけません。

こうした住民組織が機能するには、日ごろからの親密な近所づきあいが前提となるようです。

都市部の住宅やマンションなどにおいても、隣近所との連携があれば、防災などの取組みを進めやすくなると考えられます。



## 不審者の監視には組織ぐるみの防犯対策が効果絶大

東京都の杉並区では、小学生の通学時に不審者が現れて、子どもたちを脅かす事件が相次いでいました。当初は、小学校のPTAが見回りを行っていましたが、それに町会（自治会）も加わって、通学路の各家庭に、通学時間帯に植木の水やりや犬の散歩をしてもらうように協力を呼びかけました。通学時にできるだけ子どもたちを見守る眼を増やした結果、不審者はほとんど現れなくなったそうです。

地縁の“つながり”を生かした自治会の組織的な取組が、地域の防犯に大きく貢献した事例だといえるでしょう。

それぞれの自治会が積み重ねてきた活動は、地域の人と人とのつながりを築き上げてきました。その中で、「**持ちつ持たれつ**」「**お互い様**」「**他者への信頼**」といった価値観が醸成されてきました。

地域の“つながり”は、地域の問題を地域みんなのために解決しようという行動へつながっていきます。**“つながり”による安心感**こそが、自治会加入の最大のメリットではないでしょうか。

# 自治会と行政との連携により地域の問題解決を円滑に

自治会では、地域の問題解決に向けて自ら活動を行っていますが、クリーンアップや防災訓練など、行政と連携して取り組むことで、さらに円滑な問題解決を図っています。

地域の生活環境などの問題については、自治会がとりまとめ、自治会要望として市へ提出したり、直接担当課と交渉したりしています。

## 自治会が市へ要望し解決できた事例

- 夜道が暗かった生活道路へ防犯灯が設置された
  - 傷んで歩きにくかった道路舗装が補修された
  - 見通しが悪い道路にカーブミラーが設置された
- など

## 自治会が市と連携して行っている事例

- 道路工事などの説明会
  - 風水害、ごみ減量などの出前講座
  - クリーンアップ大作戦
  - 地区の文化祭
  - 公園の管理、低木剪定
  - 再生資源の集団回収
  - 災害時避難行動要支援者支援体制の構築
- など



# テーマ3 地道だけど・・・加入促進は訪問勧誘から

自治会加入促進は、**地道な訪問勧誘**が大切です。

特に、地域で生活を始める**転入時点**での勧誘が効果的です。

## 01 訪問の準備

自治会へ加入してもらうためには、活動内容を知ってもらうことが大切です。訪問する時に渡す資料を準備しましょう。

<資料の例>

- ・ あいさつ文
- ・ 自治会加入案内チラシ、加入申込書
- ・ 訪問者の名刺
- ・ 自治会の規約、役員名簿
- ・ 総会資料、自治会広報紙

## 02 訪問する時期、人を決める

- ・ 転入世帯への訪問は、居住開始後、間をおかずに行うと効果的です。
- ・ 相手に対応しやすい時間帯を選びましょう
- ・ 訪問者は、自治会長や班長など、各自治会の実情に応じて決めましょう。
- ・ 慣れないうちは、複数人での訪問も検討してみましょう。あまり多いと逆効果にもなりますので注意しましょう。

## 03 訪問する

- ・ 防犯、防災、親睦活動など、自治会の活動内容について説明しましょう。
- ・ できるだけ会話をして、信頼関係をつくるように心がけましょう。
- ・ 加入の意思表示があった場合は、その場で加入申込書に記入してもらいます。
- ・ 自治会に対し否定的なことを言われた場合は、まず相手の言い分を聞き、理解できる部分については共感しましょう。打ち解けられたら地域の状況を説明し、今後の自治会活動に協力して欲しいことを伝えましょう。

訪問は複数回になる場合もあります。加入を決めかねている場合は、自治会活動について丁寧に説明し、理解してもらうよう心掛けます。

しかし、相手が負担に感じてしまうと逆効果になるので、状況によっては少し期間をあけたり、訪問者を変えるなどの対策をとりましょう。

# 相手の状況に合わせた効果的な勧誘をしましょう

---

## ◆ 新しく転入してきた世帯への取組

### 例えば・・・

- 地域の公共施設や医療機関、災害時の避難場所などの情報を得られる地図や案内を配付すると、自治会に関心を持ってもらうきっかけになります。
- 子どもがいる世帯には、お祭りや運動会などの行事や見守り活動など、子どもとのつながりを生かした案内をすると効果的です。

## ◆ 以前から加入していない世帯への取組

### 例えば・・・

- 住宅地図に未加入世帯を書き込むなど、未加入世帯の情報を整理してみましょう。
- 未加入世帯にも自治会行事への参加を呼びかけ、まずは交流を図りましょう。活動内容を知ってもらうことで、加入を呼びかけるきっかけになります。
- 未加入世帯であっても、日常生活で困ったことがあれば相談にのってあげましょう。地域の支え合いを大切にしている自治会の良さを知ってもらえる機会です。

# 訪問勧誘のときに配布するあいさつ文の一例です。 各自治会でアレンジしてご活用ください。

平成〇年〇月〇日

新規転入されてきた皆様へ

〇 〇 自 治 会  
会長 〇〇 〇〇

## ご あ い さ つ

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、この度〇〇町内にご転入されたこと、自治会員一同、大歓迎いたします。  
私たち〇〇自治会は現在〇〇世帯が加入しており、皆さまがこの〇〇町に住んでよかつたと思えるように、住民の親睦と安全安心で住みよいまちづくりに取り組んでおります。  
そこで、〇〇自治会のことを知っていただき、一日でも早く地域になじんでもらえますよう〇〇自治会規約、総会議案書等の資料をお届けいたしますので、ご覧ください。  
自治会へのご理解をいただき、是非とも加入していただくようご協力をお願いいたします。

## 記

### 自治会の体制について

- ・当自治会の会長は〇〇〇〇 (Tel 〇〇〇—〇〇〇〇) です。  
副会長は〇〇〇〇 (Tel 〇〇〇—〇〇〇〇) です。
- ・あなたの所属される班は、〇〇班です。
- ・班長は現在〇〇〇〇 (Tel 〇〇〇—〇〇〇〇) です。

### 自治会の主な活動について

- ・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。
- ・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

### ごみ収集について

- ・燃やすごみ・・・週2回 〇曜日、〇曜日
- ・ごみステーションは、〇〇〇〇〇〇〇。

### 自治会費について

- ・月〇〇〇円で、加入の翌月から頂くことになります。
- ・後日班長がご自宅に集金に伺います。

ご不明な点やお困りのことがありましたら、ご遠慮なく班長か自治会役員にお申し出ください。

平成〇年〇月〇日

地域にお住まいの皆様へ

〇 〇 自 治 会  
会長 〇〇 〇〇

ご あ い さ つ

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私たち〇〇自治会は現在〇〇世帯が加入しており、皆さまがこの〇〇町に住んでよかったですと思えるように、住民の親睦と安全安心で住みよいまちづくりに取り組んでおります。

そこで、〇〇自治会のことをさらに知っていただけますよう〇〇自治会規約、総会議案書等の資料をお届けいたします。ご覧のうえ、自治会にご加入していただきますようよろしくお願いいたします。

記

#### 自治会の体制について

- ・当自治会の会長は〇〇〇〇 (Tel 〇〇〇—〇〇〇〇) です。
- 副会長は〇〇〇〇 (Tel 〇〇〇—〇〇〇〇) です。
- ・あなたの所属される班は、〇〇班です。
- ・班長は現在〇〇〇〇 (Tel 〇〇〇—〇〇〇〇) です。

#### 自治会の主な活動について

- ・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。
- ・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

#### 自治会費について

- ・月〇〇〇円で、加入の翌月から頂くことになります。
- ・後日班長がご自宅に集金に伺います。

ご不明な点やお困りのことがありましたら、ご遠慮なく班長か自治会役員にお申し出ください。

# テーマ4 力を合わせて 加入促進をサポート！

自治会加入促進活動を市もサポートしています  
 現在、こんなサポートをしています。

- ① 転入者へ自治会加入チラシ等を配付しています。  
 市へ加入申込書を提出されたときは、該当する自治会長へ連絡しますので、ご対応をよろしくお願いします。

～住みやすいまちを自分たちの手で～

## 自治会に加入しましょう！

自治会とは、住民のみならず一番身近な自治組織です。川西市では、現在約140の自治会があり、それぞれ地域で親睦や交流を深めながら、住みやすい地域をつくるため自主的に活動しています。

<b>自治会加入のメリットは？</b> 突然の大きな災害があったとき、地域のつながりが何より大切です。自治会では、『お互い様』の気持ちを基本に、自分たちの住む地域が少しでも暮らしやすくなるように活動しています。自治会の人数のつながりが、自治会加入の最大のメリットです。あなたの加入が、より良い地域づくりの第一歩です！	<b>自治会加入のデメリットは？</b> 自治会の加入は強制ではありません。しかし、自治会は、ゴミステーションの設置管理や、防犯、防災、子どもたちの見守りなど、生活に密着した問題に取り組みます。地域の一員として、みんなの「ちから」で住みよいまちをつくっていきましょう。	<b>忙しくて参加できない!!</b> 仕事で忙しい、子育てが忙しいなどそれぞれ事情があります。“忙しくて参加できないから自治会には加入しない”と考えるのではなく、それぞれのできる範囲の中で活動しましょう。ひとりの力だけでは成り立たないことも、たくさんの人が集まれば、地域の「ちから」になります。
---	---	---

たとえ自治会ではこんな活動をしています

<b>安心・安全なまちづくり</b> 子どもたちの登下校の見守りや防犯パトロール、いざというときに備えた防災訓練などを行っています。	<b>情報の提供</b> 生活にかかせない情報や、身近な情報を目録版や掲示板により提供しています。
<b>つながりあるまちづくり</b> 夏祭りや運動会、文化祭などの行事開催により、気軽な交流の機会をつくっています。	<b>きれいなまちづくり</b> ゴミステーションの設置や維持管理、公園や地域のクリーンアップ活動と合わせて住みやすいまちづくりをすすめています。

●自治会への加入については、自治会役員へお尋ねください。連絡先がわからない方は、川西市役所 総合政策部 参事課 参事室（☎740-1105）までお問い合わせください。  
 ●参事課 参事室へ自治会加入申込書をお送りいただいても結構です。その場合は、裏面の申込用紙をご利用ください。

このままファックスで送れます

川西市役所 参事課 参事室 まで

ファックス: 072-740-1322  
 Eメール: [kawa0197@city.kawanishi.lg.jp](mailto:kawa0197@city.kawanishi.lg.jp)

## 自治会加入申込書

私は、自治会に加入します。  
 この申込書を該当する自治会に送付し、自治会長から連絡を受けることを承諾します。

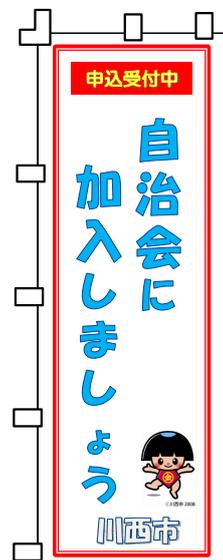
氏名	
住所	
電話番号	

個人情報は、適切に管理し、自治会加入のために使用させていただきます。目的以外には使用いたしません。

お問い合わせ先 川西市 総合政策部 参事課 参事室  
 電話: 072-740-1105  
 ファックス: 072-740-1322  
 Eメール: [kawa0197@city.kawanishi.lg.jp](mailto:kawa0197@city.kawanishi.lg.jp)

- ② 一定の規模以上の住宅を開発する場合、開発業者から入居者へ自治会加入について説明するようお願いしています。

- ③ 地域イベント等で活用できる自治会加入促進のぼりを貸出します。貸出を希望される場合は、事前に担当課へご連絡ください。



さらに・・・

- ① マンション管理組合へ自治会の結成や地域活動への参加を呼び掛けています。今後は、自治会、コミュニティ、市が連携し、地域との関わりを持てるよう取り組みます。
- ② 宅建協会及び不動産協会と自治会への加入促進に関する協定を平成28年3月に締結しました。今後は、加盟店（市内の不動産事業者）が住宅の販売や仲介をするときに、自治会加入チラシの配付や説明などを行ってまいります。

## 市内分譲マンションの状況は・・・

市内には、分譲マンションが約90ありますが、そのうち約半数のマンションが自治会に加入しておらず、自治会加入率が低い要因になっています。

市内分譲マンションの自治会への加入状況（平成30年4月現在）

地域 (コミュニティ の区域)	自治会 なし	自治会 あり	地域の 自治会へ 加入	管理組合が コミュニティ へ参加	合計
久代		2			2
加茂	1	1	7		9
川西	14	2	3		19
桜が丘	16		1		17
川西北	3		1		4
明峰	1				1
多田	4		2		6
多田東	9	1	3	3	16
緑台・陽明	1		5		6
清和台	1	1	7		9
けやき坂	1				1
東谷	2	1	1		4
牧の台					0
北陵				2	2
合計	53	8	30	5	96

※ マンションが複数棟に分かれている場合であっても、まとめて1とカウントしている

## テーマ5 魅力いっぱい！ 自治会活動

---

自治会加入促進だけでなく、運営についても考えてみましょう

新しく加入された方は、地域になじめるか不安です。他の会員のみなさんと交流する場（きっかけ）をつくり、意識して新しい加入者へ話しかけるようにしましょう。

例えば・・・

- 新会員の歓迎会
- お子さんがいる世帯には入学のお祝い会
- 盆踊り、秋祭り、とんど焼きなど、季節の行事を通じた交流
- 体育祭、文化祭、発表会などのイベントに参加し交流を図る
- 茶話会、コーヒーソムリエの会など交流の場づくり
- 料理、音楽、将棋、麻雀、写真など趣味の活動

“自治会の活動が見えにくい”という声も聞こえます。  
**情報**は地域の皆さんにお知らせして、どんな活動をしているのか**積極的にPR**しましょう。

例えば・・・

- 自治会ニュースの配付
- 回覧板や掲示板での告知
- ホームページ、ブログ、フェイスブックなどによる情報発信



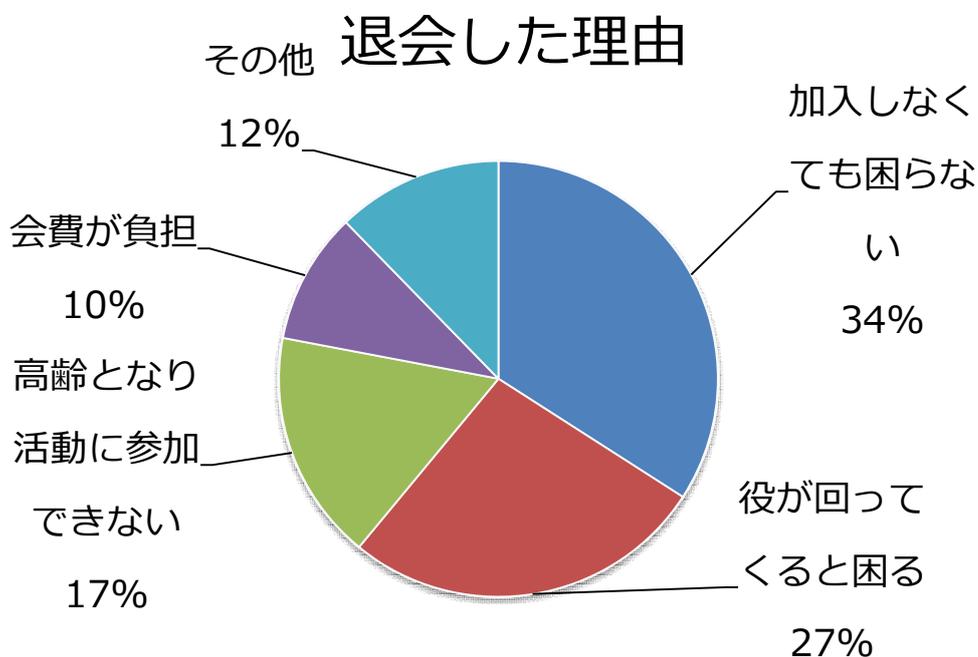
➤ チラシやホームページ等を作りたいとお考えの自治会は、市がサポートしますのでご相談ください。

### ホームページ、ブログ、フェイスブックの違い

媒体	導入の難易度	導入費用	運用の難易度	特徴
ブログ	極易 (自分たちでできる)	0円～	易	初心者でも30分もあれば作れる 便利性。 無料で作れる反面、凝ったデザインは難しい。コンテンツが重要になる
フェイスブック	易 (自分たちでできる)	0円～	易	リアルタイムの情報発信をすぐに届けられる 拡散しやすい、人の目に付きやすい
ホームページ	普通～難 (出来る人がいればよいが、いなければ業者へ発注する)	0円～ 業者へ発注すると10万円～	普通～難	サイト設計やデザインをゼロから作り込める ブランディングしやすい 自分で作るには専門的な知識が必要

## テーマ6 なぜだろう？ 退会防止に取り組もう

平成26年度に実施したアンケートでは、自治会を退会した理由は次のとおりでした。



生活環境が整い不自由なく暮らしている人にとって、自治会の必要性は理解されにくいのもかもしれません。お互い様の精神が根底にあること、今は支える側であることを感じてもらうことが大切です。

### 例えば・・・

- 自治会の活動を広報し、自治会活動がみんなの役に立っていること、困っている人たちを支えていることを広報紙などでPRする。
- 地域みんなが気軽に交流できる機会を設け、自治会活動について知ってもらう。役員と会員との相互理解を深める。

役員や班長になるのが嫌で退会する人が多いので、**対策**が必要です。

**例えば・・・**

- 高齢世帯等に対する役員の免除規定
- 班長の仕事は過度の負担なく行えるということを日頃から情報発信

これまでの活動を見直し、**役員の負担を減らす工夫**をしている自治会もあります。

**例えば・・・**

- 重複する事業やニーズに合わない事業の見直し
- 自治会の仕事を細かく分けて、手伝ってくれる人を募集

**活動に見合った会費を設定しているか確認**してみましょう。何に使われているのか見えていないと負担に感じる人もいます。

**例えば・・・**

- 会費が有効に使われていることを広報しましょう。
- 活動内容に比べて会費が高い場合は見直しましょう。

**世帯が負担する年間の自治会費**

全自治会の平均額	3,320円
最低額の会費	500円
最も多い会費(42自治会)	2,400円
最高額の会費	17,000円

(平成27年度自治会状況調査より)

自治会加入促進につながる取組事例をご紹介します。  
川西市の事例については、資料の提供、担当された役員  
をご紹介しますので、下記までお気軽にお問い合わせくだ  
さい。

<問い合わせ先>

川西市参画協働課

電話番号 072-740-1600

メール [kawa0197@city.kawanishi.lg.jp](mailto:kawa0197@city.kawanishi.lg.jp)

## こども夏祭り/サンタが町にやってくる



児童のいる未加入世帯を対象にしたイベントを夏・冬の2回開催。子どものいる世帯の新規加入だけでなく、子ども会の結成にもつながった。

### 特徴

- 自治会員の家庭も未加入で子どものいる家庭も一緒に楽しく過ごせる楽しいイベントを企画
- 楽しいパンフレットを未加入世帯も含め子どものいる世帯に配付
- 親子でイベントに参加した世帯へ加入申込書を手渡し、後日、役員が加入申込書を自宅へ回収に行く。

絹延町自治会 110世帯

## 凧揚げ親子体験学習

花屋敷自治会と花屋敷荘園自治会の共同開催 2015年11月

### 凧揚げ親子体験学習

とき: 2月21日(土) 事前予約不要・参加費無料  
9時30分~12時(少雨決行)

集合場所: 呉羽橋西詰から100m川上の高架下公衆トイレの前(凧揚げ会場付近)  
凧揚げ会場: ドラゴンランド(集合場所付近の河川敷)

集合場所: 呉羽橋西詰から100m川上の高架下にある公衆トイレの前

地区自治会会員様以外の方も参加できます。

いい凧を飛ばして

風から揚力を、凧糸からメッセージを受けて親子共通の感性を呼び起こそう。



2つの自治会が協力し、猪名川河川敷で凧揚げ親子体験学習を実施。参加を通して自治会の良さを知ってもらい、その後の勧誘活動へつなげている。

### 特徴

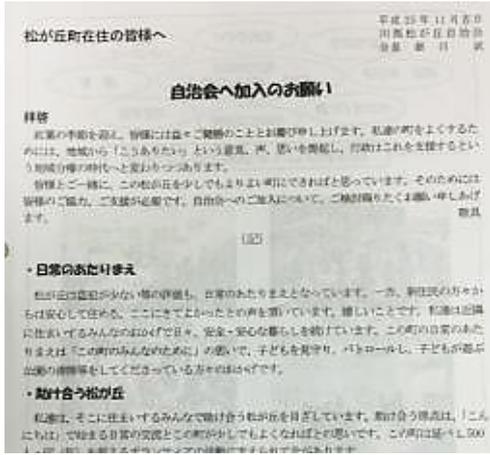
- 本格的な凧揚げの妙味を味わったことのない若い父母・子どもたちに、凧が豆粒くらいになるまで大空に上げるダイゴミを味わってもらう。
- 自治会は、自分たちが楽しんで自主的に活動するもので、活動しない自由もあるが、みんなで作れる事をやれば何か良い事があることを伝えている。

花屋敷自治会 118世帯  
花屋敷荘園自治会 160世帯

**加入促進事例**

# 急がば回れ 見える化と訪問勧誘

日常生活の中で自治会を身近なものと感じてもらうために、自治会活動を見える化したうえで、訪問による加入促進活動を実施



**特徴**

- 自治会の三役がリーダーとなり、各班長とサポートグループの協力(24名)を得て、訪問勧誘を推進
- 年4回発行の広報紙「松が丘は今！」を未加入世帯にも配付
- 自治会活動の基本である安全・安心の取組として、松が丘110番を未加入世帯にも周知
- 地域みんなが助け合う自治会活動を日頃から感じてもらうことで、加入促進も理解されやすくなった。

**川西松が丘自治会 182世帯**

**加入促進事例**

# 茶話会 (ほっこりcha~)

清流台地区では、自治会、子ども会、老人会が協力して、地域活動に取り組んでいる。老人会では、集いの場として茶話会を発足させ、自治会加入につながった。



**特徴**

- 第四金曜日に老人会が茶話会(ほっこりcha~)を開催し、芋の苗植え・収穫・調理、健康体操などにも取り組んでいる。特に一人住まいの高齢者から好評を得ている。
- 納涼祭では、地域の子どもが標語を掲げた神輿を作り、地域内を練り歩き、自治会への参加を呼び掛けた。

**清流台自治会 155世帯**

**加入促進事例**

# 楽しいこと！バーベキュー/餅つき



秋にバーベキュー大会、冬に餅つき大会を開催。未加入の人も、子どもも、大人も、イベントを楽しみ、自治会にも加入してもらいました。

**特徴：**

- バーベキューでは、アメリカから来たピエロのチャックさんのショーが大好評。
- もちつきでは、ポップコーンや綿菓子も用意し、みんなで楽しめるイベントにしている。
- イベント開催により、住民間のコミュニケーションがとりやすくなり、新規加入希望者の紹介があった。
- イベント参加者の胸に名札をつけることで、会話もスムーズになった。

**西畦野自治会 160世帯**

**加入促進事例**

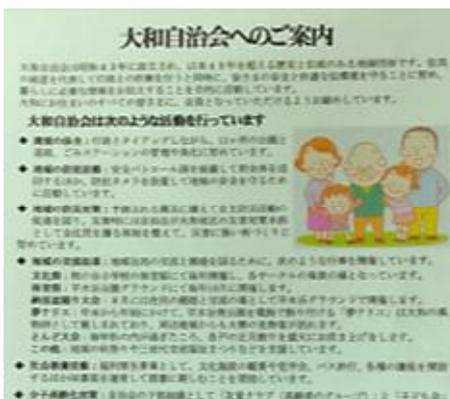
# 転入者を勧誘 不動産屋も協力



転入者に対する勧誘を重点的に実施。事前に、不動産屋からも自治会について説明してもらうことで勧誘もスムーズに。

**特徴**

- 10～15世帯の組単位で、転入者に対して勧誘を行う。
- 自治会から地域内の不動産屋に対し、転入者へ自治会について説明するよう依頼。自治会についての予備知識を予め持った転入者に対し、組長が加入を案内している。
- 大和ニュースは、未加入者にも配付している。



**大和自治会 3,755世帯**

役員の  
負担軽減

## 会長が2人いる町内会

会長を2人にして、役割と責任を分担



### 特徴

- 会長にかかる負担が大きいという意見から、会長職を2人にして、役割を分担している。
- ひとりには渉外担当として他団体との調整等を行い、もうひとりが自治会内部の各行事等の運営を担い、2人が綿密な連携をとっている。
- 会長1人に責任を集中せず、それぞれが得意分野で活動できるので、気持ちが楽になっている。

豊中市浜第2町会

役員の  
負担軽減

## 地域の担い手がたくさんいるまち

ボランティアグループの力を活用して、自治会役員の負担を減らす取り組み



### 特徴:

- ボランティアの力を活用するため、防犯チーム、リサイクルチームなどの「目的別グループ」を作ってもらい、関心のある活動のみやってもらう。
- 気軽さが受けて、この町ではのべ50人のボランティアが、自治会活動に積極的に参加している。
- 自治会役員の負担が減り、活動も活性化するという一石二鳥の妙案として、NHKでも紹介された。

千葉県成田市玉造7丁目自治会 約100世帯